

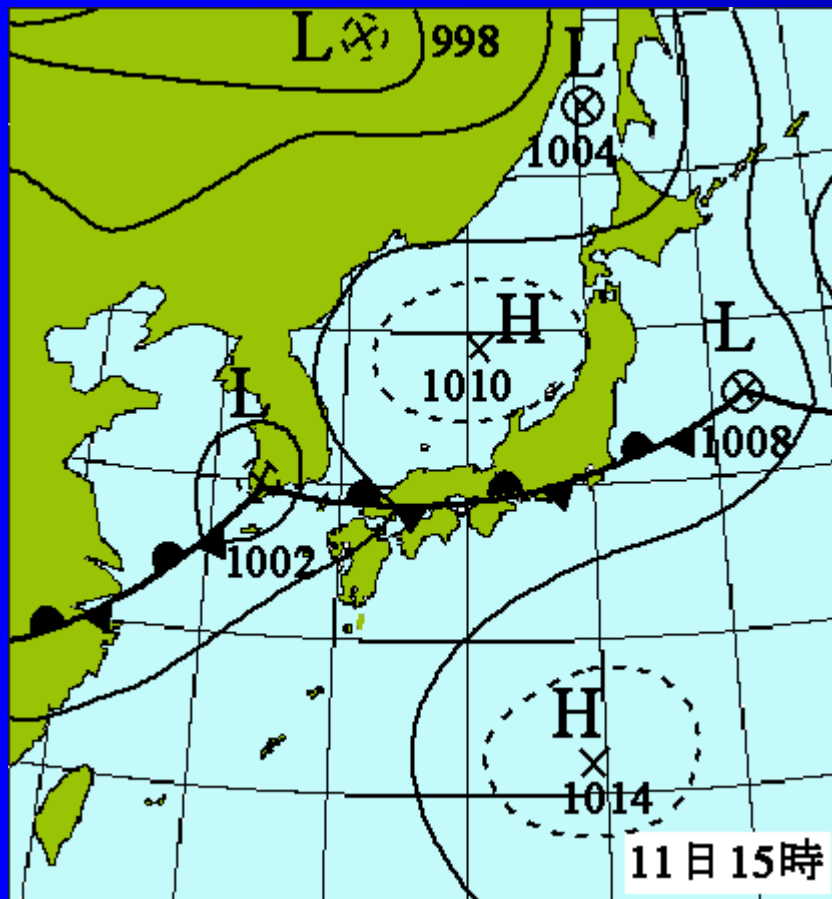
# 梅 雨

(制作:古田英文)

## 梅雨の特徴

使用資料:各地の梅雨入りと梅雨明けの時期と降水量(気象庁)

# 梅雨とは？



- 春から夏にかけて日本列島では、曇天や雨が続く時期がある。この時期を梅雨期とよび、梅雨期に降る雨を梅雨とよんでいる。
- 梅雨期には、中国南部から北西太平洋にかけて東西方向に長く梅雨前線が停滞する。この前線は、オホーツク海高気圧や大陸の高気圧と太平洋高気圧やインドシナ半島から流れ込むインドモンスーンとの境目に形成される停滞前線である。

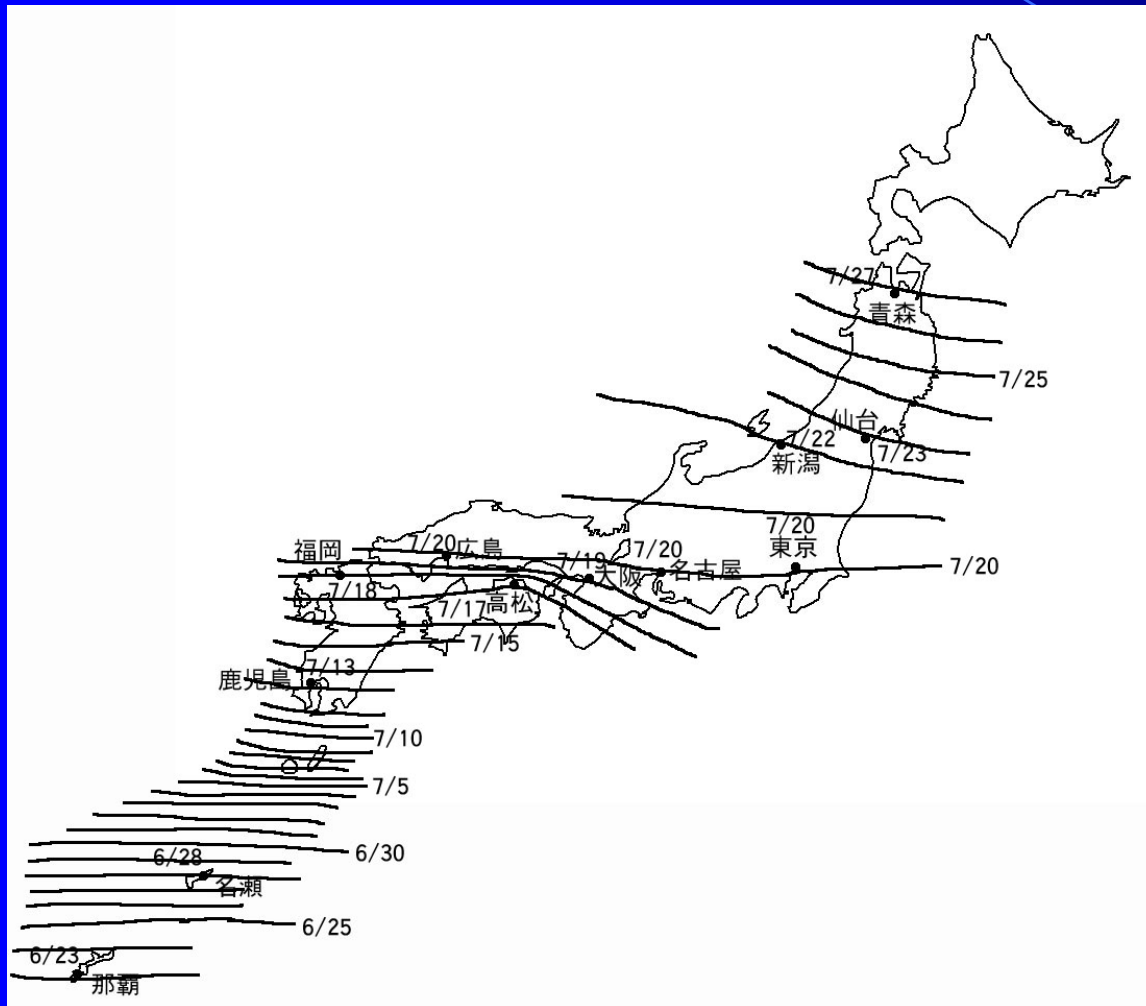
# 各地の梅雨入り時期の特徴



(梅雨入り時期を1日ごとの線で表している)

- 梅雨入りは、5月8日頃に沖縄から始まり、日本列島を北上して青森が6月12日頃に梅雨入りする。
- 沖縄が梅雨入りしてから青森が梅雨入りするまでに約34日かかる。
- 沖縄が梅雨入りしてから、東京が梅雨入りするまで4週間程度かかるが、その後、数日で東北地方が梅雨入りする。

# 各地の梅雨明け時期の特徴



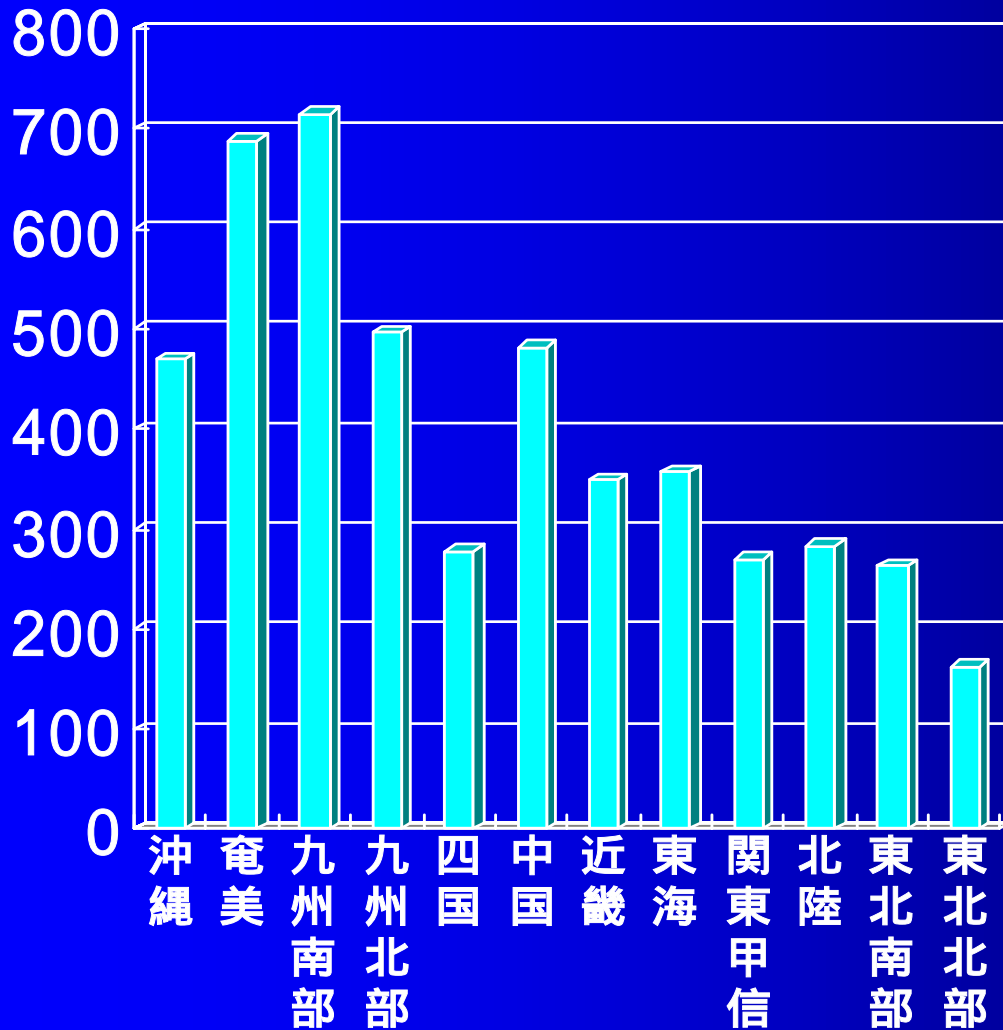
- 梅雨明けは6月23日頃に沖縄から始まり、日本列島を北上して、青森は7月27日頃に梅雨明けする。
- 沖縄が梅雨明けして青森が梅雨明けするまでに約34日かかる。
- 沖縄が梅雨明けしてから、東京が梅雨明けするまで4週間程度かかるが、その後、1週間程度で東北地方が梅雨明けをする。

(梅雨明け時期を1日ごとの線で表している)

# 梅雨入りと梅雨明けの特徴

- 梅雨入りと梅雨明けともに、沖縄から始まり、日を追って順に日本列島を北上する。
- 沖縄から始まって青森まで日本列島全体が梅雨入りするのに34日程度かかる。
- 沖縄から始まって青森まで日本列島全体が梅雨明けするのに34日程度かかる。
- 梅雨入りと梅雨明けが北上するのに要する時間は、沖縄から東京までは長く、それ以降東北地方までは短い。

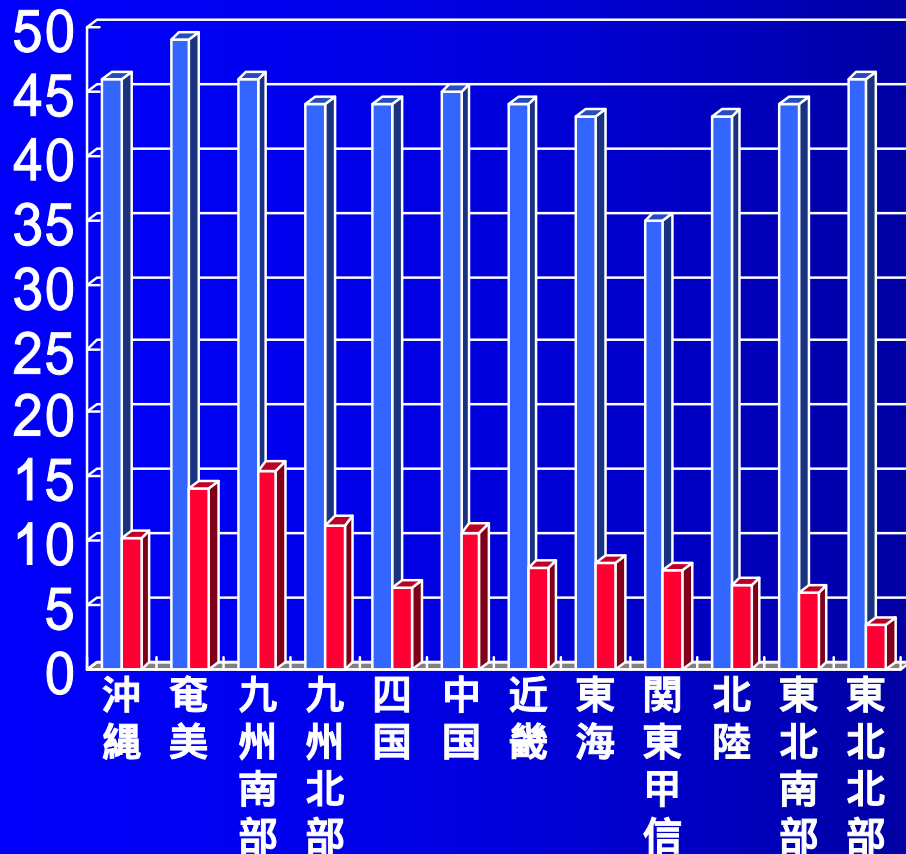
# 梅雨期間の総降水量(mm)



- 梅雨期間の総降水量は西南日本で多く、東海から東北では少ない。
- 特に奄美から九州南部で多い。
- 西南日本でも四国での降水量は比較的少ない。

# 梅雨日数と日平均降水量

■ 梅雨日数(日) ■ 日降水量(mm)



- 梅雨日数は全国的に45日前後であるが、関東甲信地方は35日と他より短い。
- 日平均降水量は、奄美から九州南部にかけて多いが、近畿から東北北部にかけては少ない。